

第2回スヌーズレン研修会

2026年
1月 25日日
13:00~16:30

北九州市八幡西生涯学習
総合センター (コムシティ内 201室)



講師

姉崎 弘

九州女子大学・人間科学部児童・幼児教育学科 教授
ISNA日本スヌーズレン-MSE研究・資格認定協会 理事長
ISNA日本スヌーズレン総合研究所 総務会長
国際スヌーズレン専門支援士スーパーバイザー

2025年5月に、北九州市にスヌーズレンの国際的な団体が誕生しました。これまで九州に拠点を置くスヌーズレンの協会や研究会はありませんでした。ここ九州から日本全国へ、ISNAの海外の専門家と協力してスヌーズレンの情報発信を行い、スヌーズレンの専門性をもつ人々を養成していきます。

講師略歴

- 養護学校に13年勤務の後、三重大学教育学部教授等を経て現職
1994年 肢体不自由養護学校で光と音楽を用いたスヌーズレンの授業実践を行う
2008年 ドイツ・フンボルト大学リハビリテーション科学研究所客員研究員(Prof.Dr.Mertens.K.に師事)
2012年~2014年 ISNA-MSE international Board
2014年 国際スヌーズレン専門支援士(世界のスヌーズレンの第一人者 Prof.Dr.Mertens.K.より取得)
2015年 ISNA日本スヌーズレン総合研究所を設立し、同研究所長・名誉会長を歴任
2025年 ISNA日本スヌーズレン総合研究所終身名誉会長 / 国際スヌーズレン専門支援士SVを取得

日 時 2026年1月25日(日) 13:00~16:30

会 場 北九州市八幡西生涯学習総合センター(コムシティ内 201室)

参 加 費 4000円 (当日、受付でお支払い下さい)

研修日程	
13:00~13:10	受付 (定員50名、先着順)
13:10~15:30	基調講演 『スヌーズレンの基本と実践場面のVTR視聴とその解説』 今回は特にスヌーズレンの実践の仕方の基本について学びます。 理事長 姉崎 弘 (九州女子大学教授)
15:40~16:20	資格認定セミナーのご案内 / 情報交換会
16:20~16:30	修了証の授与 / アンケートの回収

参加方法

参加をご希望の方は、当協会のメールアドレス (isna.snoezelen.japan.rqa@gmail.com)まで以下の内容を送付して下さい。

氏名(フリガナ) / 連絡先(電話番号) / 自宅住所 / 勤務先・所属名・職名 /
スヌーズレンの経験年数 / 「資格セミナー」への参加希望の有無

※初めて参加される方は、「現在の職場や自分自身等のスヌーズレン実践上の現状と課題」について、A4用紙1枚(40字×40行以内・文字は10.5ポイント)に簡単なレポートを作成し、氏名を書いて、1月22日までに当協会のメールアドレス宛に送付してください。

※なお、資格認定セミナーの日程は現在未定ですが、2026年度中に開催予定です。本スヌーズレン研修会に2回以上参加された方で、資格取得を希望される方が3名以上いた場合に開催します。

※当日、最新刊『スヌーズレンの基本的理解(第2版)』(学術研究出版/2025年出版) 定価1870円(税込)を、会員価格1600円(税込)で販売します。

アクセス JR鹿児島本線「黒崎駅」から徒歩2分 (駅直結のコムシティ2階)



主催: ISNA日本スヌーズレン-MSE研究・資格認定協会
共催: 学術研究出版

お問い合わせ : isna.snoezelen.japan.rqa@gmail.com 緊急連絡先: 090-9948-7174

お知らせ

今回は、皆様のご要望にお応えし、
学校・病院・施設・個人宅等における具体的な進め方を実践 VTR
を用いた解説と、
光・音楽・香りの感覚刺激を用いたスヌーズレン実践を行います。
ぜひご期待ください。

第2回 スヌーズレン研修会アンケート結果

1. 本日の感想

(1) スヌーズレンの講演について

- ・スヌーズレンの創設、歴史、背景、世界での情勢など、ポイントを押さえて教えて頂き、ありがとうございました。
今後九州でも広く推進できるととても楽しそうで、誰かのため、自分の為、社会のために貢献できそうです。もっと勉強と経験を積みたいです。
- ・改めて、理念や目指したいものが見えてきたように感じます。
今後の展望や発展に向けて、頑張っていきたいと思います。
- ・暗い中での、光、香り、音を体験してみて、リラックス効果のほどを実感できました。
- ・分かりやすいお話が聞けました。基本的なことを改めて学べました。
- ・スヌーズレンの実演を実際に体験して、癒される感覚を知った。
安心できる環境を整えてケアをすることにより効果があると思う。
寄り添い、傾聴、ゆったりとした時間の流れ、呼吸、表情、
手のぬくもりで優しく包み込むなど、セラピューティック・ケアとの共通点も多く、これから展開が楽しみです。わかりやすく、
とても良かったと思います。

(2) スヌーズレンのVTR 視聴・解説について

- ・実際のスヌーズレンの活用の様子と、学校・病院・通所・重心・発達のお子さんのケースなど、重心放ディに勤務する自分にとっては、本当に勉強になる動画と解説をいただいて大変有意義でした。
スタッフの付き方、導入の仕方、照明、観察のポイント等など、すぐにでも持ち帰って実践したいと思いました。
- ・たくさん工夫がされている様子がわかりました。とても参考になりました。
- ・様々な施設の形態、規模、人数等で実施している内容を見て、参考になりました。
- ・いろいろな取組みを学べて参考になりました。
- ・一つひとつの動画を聞きながら視聴し、具体的な症例を見ることにより、より理解を深めることができました。動画の音声と説明が重なると少し聞き取りにくい箇所があり残念に思いました。
クラスに馴染めない児童がスヌーズレンの体験により
(指導者との関わり合いもあり)改善を見たのは感動でした。

(3) 資格認定セミナーのご案内について

- ・2026年度の新たな目標をもつて内容で、とても楽しみにしています。
今後自事業所と宗像市での活動推進のため、セミナーの受講の他、
自己研鑽にも励み、実りある1年にしたいです。
その基盤となる資格取得を目指します。ご指導よろしくお願ひいたします。
- ・ぜひ参加します。
- ・検討させていただきます。
- ・初めて研修会に参加して、スヌーズレンの効果を知ることが出来ました。
ストレスを解消するためであったり、
セラピー・教育・学習のためであったり、まだまだ学びたいと思います。
資格については、これから考えていきたいと思っています。

(4) その他

- ・土・日であれば可能な限り、研修参加していきたいと思います。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。
- ・もう少し他の書籍も読んでみたいです。
- ・セラピューティック・ケアとのコラボが出来たらと思っています。
参加されていました「さわやか愛の家むなたか式番館」の
南崎センター長様の重度心身障がい者施設でスヌーズレンとケアが
出来ればと希望を持っています。
ゆっくりスヌーズレンを学んでいきたいと思います。

第2回スヌーズレン研修会の様子



(主催者側 からの補足説明)

- ・当協会は、2002 年にドイツのフンボルト大学 (Prof.Dr.Mertens,Krista による) で設立された ISNA(国際スヌーズレン協会) に本部があります。現在 Mertens 博士は ISNA の名誉会長に就任されています。姉崎はこの ISNA でスヌーズレンのさまざまな研修を積みました。現在、ドイツ・韓国・スペイン等の ISNA の国々と連携しながら、日本におけるスヌーズレンの研究と資格認定事業を推進しており、スヌーズレンの専門家を育てています。
- ・今回は、大変な寒波や大雪に見舞われ、実は福岡県の他に、鳥取県や山口県からの 3 名の参加予定者がありましたが、大雪のため、やむなくご欠席されました。次回のご参加をぜひお待ちしております。
- ・このスヌーズレンの連続講座は、スヌーズレンの理論と実践・実技を、参加者にわかりやすくお伝えしております。年間を通じて毎回テーマを少しずつ換えて数回実施する予定ですので、いつでもご都合のつく時に参加することができます。次回は 3 月 22 日 (日) 、 5 月 30 (土) に開催する予定です。日にちが近づきましたら、詳細は HP 上でお知らせします。
- ・このスヌーズレン研修会 (スヌーズレンの基礎理論と実践・実技の講習) に 2 回以上参加されると、スヌーズレン資格認定セミナーへの参加ができます。2026 年度は、 6 月と 11 月に北九州と仙台で開催する予定です。受講料は 30,000 円です (資格認定証書と証書カバー、送付代金を含む) 。ぜひ資格を取得して、スヌーズレンを自信をもって実践できる人になってもらいたいと願っております。
- ・この「国際スヌーズレン支援士」の資格を取得すると、スヌーズレン研修会の講師を担当することができ、各地域でのスヌーズレン実践の中心的な推進役を担えます。さらにより上位の資格取得を目指して、日々自己研鑽に励む姿勢が求められます。
- ・隨時、当協会の会員を募集しております。年会費は 4,000 円です。ただし、2026 年度は無料です。入会されると、さまざまな特典があります。研修会の参加費割引、書籍の会員価格での購入、機関誌「スヌーズレン教育・福祉研究」誌の閲覧・印刷が可能になる、海外のスヌーズレンの専門家の講演への参加ができる、機関誌への実践や研究論文の投稿ができる、当協会の開催する研究会での口頭もしくはポスター発表ができる (研究会は後日組織しご案内する予定です) 。そして海外のスヌーズレン施設や学校 (韓国やヨーロッパ等) の視察旅行への参加ができる、等があります。